

# 退任のあいさつ



前清里町長 櫛引 政明

新緑の候、町民の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、4月30日の任期満了をもちまして、町長の職を退任いたしました。

平成23年就任以来、3期12年の町長の職務を無事に終えることができましたことは、町民の皆様をはじめ、多くの方々のご指導とご支援の賜であり、皆様のご厚情に深く感謝をするとともに、心よりお礼を申し上げます。

顧みますと、昭和43年に清里町役場に採用されて以来、職員として、そして町政を担わせていただき、この間五十有余年にわたり、「本当にこの町に住んでいて良かったと、幸せを実感することが

できるまちづくり」を推進するため、夢と希望と情熱をもって、全力で取組んで参りました。

しかし、町長就任の平成23年3月には、東日本大震災による未曾有の大災害が発生し、また、令和2年1月に国内での発症が確認された新型コロナウイルス感染症は、世界的な大流行となり、東京オリンピック・パラリンピックをはじめ、多くの大会やイベントが中止や延期となるなど、私たちの暮らしや生活、そして産業経済への甚大な影響により、3期目は、新型コロナウイルス感染症対策に追われた4年間でもありました。

こうした激動下の12年間でありましたが、今、退任するにあたり、数々を思い出し感慨無量のものがあります。

今後は一人の町民として、故郷の歩む姿を見守ってまいる所存でありますので、これまで同様変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

清里町の限らない発展と、町民皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます、退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。